

カーボン・オフセット推進事業(エネ特会)

150百万円(50百万円)

地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室

## 1．事業の概要

カーボン・オフセットに用いられる VER を生む国内排出削減・吸収プロジェクトのベースライン・モニタリング方法論の認定又は策定・提供業務を行うとともに、国内の排出削減・吸収プロジェクトから生ずる排出削減・吸収量に対し、VER を発行・管理する。

カーボン・オフセット型の商品・サービスや会議・イベント、自己活動について、カーボン・オフセットの実施が適切になされているかを第三者機関が審査し、基準に適合する商品・サービス、会議・イベント等についてラベリングを行うとともに、ラベリングの管理事業を実施する。

カーボン・オフセットフォーラムにおいて、定期的なセミナーの開催、ヘルプデスクを通じた相談支援の実施、国内外の動向の情報提供等を行う。

## 2．事業計画

前年度までの検討結果および施行事業による知見や経験を活かし、VER 認証・登録スキームの運営を行うとともに、認証事業を実施する。また、ラベリングスキーム運営等を通じてカーボン・オフセットの取組に対する信頼性を担保する。

## 3．施策の効果

カーボン・オフセットの推進は、第一に自らが排出している GHG の削減努力を行うことであるという原則に基づくものであり、事業者、国民など幅広い主体による主体的な排出削減対策を強化することともに、国内における排出削減・吸収プロジェクトの実施に資金面で貢献することとなるため、本取組の推進により、京都議定書の目標達成にも資することとなる。

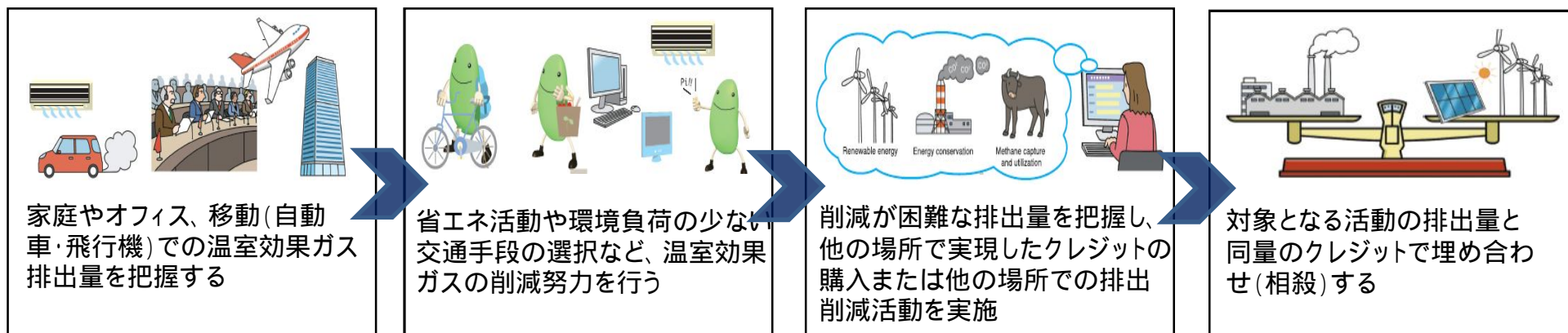
## 4．備考

委託費 150 百万円

- ・カーボン・オフセット動向調査及び情報提供・支援事業 50 百万円
- ・VER 認証・登録スキーム運営事業 70 百万円
- ・カーボン・オフセットモデル事業計画設計調査及びカーボン・オフセットに関する認定試行事業 30 百万円

# カーボン・オフセット推進事業

市民・企業等が、自身の温室効果ガスの排出量を認識し、削減努力を行った上で、どうしても削減できない部分を、他の場所の削減・吸収量で埋め合わせる。



## 現在の取組

我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について(指針)の策定(2008年2月)

カーボン・オフセットに関する情報提供や相談支援等を行うカーボン・オフセットフォーラム(J-COF)の設立(2008年4月)

カーボン・オフセットに用いる国内クレジットの認証基準の策定(策定中)

カーボン・オフセットの取組に係る信頼性確保のための情報提供・第三者認定・ラベリングの枠組みの策定(策定中)

## 今後の方向性

カーボン・オフセットの取組の普及促進・信頼性確保